

事務事業名		日独スポーツ少年団同時交流事業					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり					担当組織	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課
	政策	3 スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり					担当係	市民体育係	担当課長名	関口 吉丸	
	施策	2 スポーツツーリズムの推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 スポーツ観光によるまちづくり					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	15130	一般	10	5	1	日独スポーツ少年団同時交流事業					
事業計画	単年度のみ	事業期間	平成26年度		根拠法令 条例等						
					市単独事業・国県補助事業		市単独事業				
					任意的事業・義務的事業		任意的事業				
					実施方法		直営				
				事業分類		講座・教室・イベント等開催事業					
				リーディングプロジェクト		該当					
				市長マニフェスト		3-14					

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
佐野市スポーツ少年団日独同時交流実行委員会に補助金を交付して、日独同時交流事業の開催を支援する。  ※実行委員会は、佐野市スポーツ少年団を主体に、関係行政機関や佐野市体育協会等の関係者が構成されている。			【実績】 H26.7.25~7.29 受入。ドイツ スポーツユースからの訪日団。 団長含め 10名を受入、ホームステイ、柔剣道の交流、意見交換会等の実施。  ※ 過去にH14、H20年度に実施。(概ね6年毎に開催)							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			スポーツ少年団登録団体数	数		38				
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
ドイツ派遣団と交流する佐野市スポーツ少年団の団員			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			佐野市スポーツ少年団の団員	人		689				
目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
ドイツ派遣団とスポーツ・文化交流さらにはホームステイを通じ、幅広い国際感を養う。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			ホストファミリー	組		9				
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
スポーツツーリズムによるまちづくりについて理解し賛同している。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			スポーツツーリズムを推進する組織の設置	組織	0	0	1	0	0	
			スポーツツーリズムを推進する組織の活動	件	0	0	2	3	4	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円		500				
	事業費計(A)	千円	0	500	0	0	0	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
					交付金	500		
	人件費	人			2			
のべ業務時間	時間			200				
人件費計(B)	千円	0	788	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	1,288	0	0	0		

事務事業名	日独スポーツ少年団同時交流事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	担当係	市民体育係
-------	-----------------	-----	---------	-----	-----------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	1974年に第1回目の同時交流が実施されてから、毎年実施されている。全国をいくつかのブロックに分け、その中の都道府県でドイツ団の受入れを実施している。本市では平成20年度に受け入れを行っている。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	少子高齢化の影響、スポーツを行わない子供の増加等により、本事業の主体であるスポーツ少年団の構成人員が減少している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
廃止	単年度事業であるが、各市持ち回りで開催されており数年後に再び開催される。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びつく	理由・改善案 本市はスポーツによるまちづくりを推進しており、「応援・支援するスポーツ」の考えに一致する。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
有効性 評価	市が行わなければならない	理由・改善案 ドイツからの派遣団との交流を通じて、本市を来訪し知ってもらう。同時に、スポーツを通じて青少年の健全育成に通じる。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 本市のスポーツや文化交流を通じてドイツ団との友好と親善を深め、国際感覚を高めるために交流事業をメニューとした。
効率性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案 本市のスポーツや文化交流を通じてドイツ団との友好と親善を深め、国際感覚を高めるために交流事業をメニューとした。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
公平性 評価	類似事務事業があり統合・連携できる・している	理由・改善案 類似事務事業名 国際交流事業
	* 類似事務事業があれば、名称を記入	
	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
総合 評価	削減の余地はない	理由・改善案 佐野市スポーツ少年団の歳費、県と市からの交付金を含めて厳しい財源のもとで実施していて削減はできない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
現在の受益者負担は適正である		理由・改善案 レセプション等の参加費を徴収すべき経費については、受益者負担をしてもらっている。
⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
各市町の持ち回りで開催されており、単年度事業としての取り扱いとする。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
事業終了	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			